

令和7年 第2回 区づくり推進横浜市会議員会議（青葉区）

次 第

日 時 令和7年6月11日（水）
14時30分～15時50分

- 1 開会
- 2 座長の選出
- 3 区長あいさつ
- 4 報告
令和7年度 青葉区運営方針について ··· 資料1
- 5 議事
(1) 「令和7年度 青葉区に係る予算のすがた」について ··· 資料2
(2) 「令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況」について ··· 資料3
- 6 閉会

令和7年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

資料



令和7年 第2回 区づくり推進横浜市会議員会議

配付資料

■資料1…令和7年度 青葉区運営方針

■資料2…青葉区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）

■資料3…令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

令和7年度 青葉区 運営方針

I 基本目標

「住みづけたい・住みたいまち 青葉」の実現

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然に恵まれ、地域活動をはじめ、さまざまな活動が活発に行われている魅力にあふれたまちです。

令和7年度は、「横浜市中期計画 2022～2025」の基本戦略「子育てしたいまち 次世代と共に育むまち ヨコハマ」を踏まえ 5つの柱をもとに、施策・事業を進めます。

区民の皆様に暮らしやすさやまちへの愛着をさらに感じていただくとともに、魅力的で選ばれる「住みづけたい・住みたいまち 青葉」の実現に向けて取り組んでいきます。



青葉区マスコットキャラクター
なしあちゃん

II 目標達成に向けた施策

横浜市中期計画 2022～2025 基本戦略

子育てしたいまち 次世代と共に育むまち ヨコハマ

「住みづけたい・住みたいまち 青葉」 の実現に向けた 5つの柱

①安心して出産や育児ができる、子どもたちの未来を創るまち



▲地域子育て支援拠点ラフル

②健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち



▲地域福祉保健計画の策定

③便利で魅力的な選ばれるまち



▲青葉6大学連携によるイベント

④いつまでも愛着を持つ暮らしのまち



▲都市農業の展開

⑤将来の世代にわたり安全・安心に暮らせる持続可能なまち



▲小中学生向け防災講座

III 目標達成に向けた組織運営

① 地域連携力を高めます

地域との「顔の見える関係」を大切にし、地域の実情や課題、想いを共有しながら、引き続き課題解決に取り組みます。また、地域のつながりを深めるために、コーディネート力を發揮し、地域の主体的な取組を支援します。

② 区民の皆様の信頼に応えます

職員一人ひとりが丁寧・迅速・正確な対応を心がけます。また区民の皆様の想いを受け止め、しっかりと寄り添いながら、スピード感をもって対応します。事務事業の点検・効率化をはじめとしたリスクマネジメントを推進し、適正な事務の執行に努めます。

③ チーム力・職員力を高めます

課の枠を超えた情報共有や連携を強化し、協力し支え合える組織づくりを進めます。また、OJT、研修など人材育成に努め、職員のモチベーション・能力の向上、職場全体のチーム力を高めます。

【参考】主な事業・取組

※各事業の詳細は、青葉区 HP
「令和7年度青葉区予算」をご覧ください。



※項目ごとに、関連する「横浜市中期計画 2022～2025」の戦略・政策番号をくじ書きで記載しています。各政策の詳細は、横浜市 HP「横浜市中期計画 2022～2025」をご覧ください。



1 安心して出産や育児ができる、子どもたちの未来を創るまち

誰もが安心して出産や育てができ、未来を担う子どもたちが社会との関わりの中で健やかに成長できる環境づくりを進めます。また、引き続き「子育てしたいまち推進モデル地区」の取組を推進します。

子育て支援事業
<中期計画 戦略Ⅰ 政策Ⅰ・2>

地区別ネットワーク連絡会で話し合われた地域課題を踏まえ、子育て相談や遊び等を通じて養育者の孤立感や育児不安を軽減するための取組として、出張子育て相談ひろば「おでかけラフル」を町内会館や公園等で実施するなど、子育て支援を推進します。
【主な事業・取組】
・子育て支援ネットワーク連絡会、こどもの育ち応援事業

児童虐待・DV対策事業
<中期計画 戦略Ⅰ 政策4>

児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。また、子育て中の区民も区役所窓口での相談や手続き等に安心して専念できるよう、こども家庭支援課の窓口脇スペースにおける見守り保育を拡充します。
【主な事業・取組】
・児童虐待対策事業、DV専門相談

子育てしたいまち推進モデル地区【政策経営局 他】
<中期計画 戦略Ⅰ 政策Ⅰ・2
戦略Ⅸ 政策36 他>

子育てしたいまちの実感につなげるため、複数の施策をエリアで一括して実施する手法を美しが丘地区でモデル的に実施します。

地域子育て支援拠点事業「出張ひろば」【こども青少年局】
<中期計画 戦略Ⅰ 政策Ⅰ>

たちばな台、桜台には親子が集まる常設の居場所がなく、急激な人口増加が見込まれるエリアであるため、たちばな台町内会館をお借りして、地域子育て支援拠点ラフルが出張する「ふらっとラフルたちばな台」を毎週金曜日に実施します。

2 健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち

誰もが自分らしく健やかに暮らすことができるよう、地域での支え合いを支援するとともに、いくつになっても生きがいや役割を持って活躍できるための取組を進めます。

地域福祉保健推進事業 ＜中期計画 戦略2 政策10＞	青葉かがやく生き生きプラン(地域福祉保健計画)第5期計画の策定を通じて、地域福祉の理解促進に取り組むとともに、地域・事業者と協働して、身近な支え合いの仕組みづくりを進めます。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・地域福祉保健計画の啓発・推進、青葉ふれあい見守り事業
地域包括ケアシステムの推進事業 ＜中期計画 戦略2 政策15・16＞	超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症施策を実施し、社会参加促進のためのeスポーツ活用等を支援します。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者支援事業、シニアの社会参加推進事業
障害者ふれあい事業 ＜中期計画 戦略2 政策13＞	青葉区の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等を1冊にした当事者向け冊子『あおばでくらす』を改訂し、障害児者が青葉区での生活・就労等をしやすくなるようにします。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・障害児者支援事業、障害児者福祉普及啓発事業
あおば地域サポート事業 ＜中期計画 戦略2 政策9＞	地域活動の中でのお悩み解決につながるヒントとなる講座を新たに実施し、地域活動団体同士のつながりを生み出すことで、活動を応援します。さらに地域活動のスタートを支援する補助金の交付など、さまざまなアプローチにより持続可能な人と地域のつながりづくりを実施します。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・地域課題解決応援事業、あおばスタート補助金

3 便利で魅力的な選ばれるまち

区内事業者や大学などと連携し、地域課題の解決や魅力の創造に取り組むことで、暮らしやすく便利で魅力的なまちを実現します。

まちづくり・データ活用推進事業 ＜中期計画 戦略5 政策27＞	時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、区民意識調査等を実施します。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・区民意識調査、都市計画マスタープラン等の改定に向けた準備
青葉6大学連携事業 ＜中期計画 戦略4 政策23＞	区内にキャンパスを有する6つの大学(國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学)と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、区・大学双方の魅力発信や地域課題の解決に向けた取組を連携して行います。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・学生による地域の課題解決事業
都市計画道路の整備【道路局】 ＜中期計画 戦略9 政策36＞	川崎町田線(恩田地区)の年度内の開通を目指し、交差点改良工事等を進めます。また、川崎町田線(田奈地区)、恩田元石川線(鉄地区、元石川地区)では引き続き用地取得を進めます。

4 いつまでも愛着を持って暮らせるまち

花・緑・農等、青葉区が誇るさまざまな特色を生かした事業・取組を通じて、いつまでも愛着を持って暮らせるまちを目指します。また、GREEN×EXPO 2027 の開催に向けて青葉区から盛り上げていきます。

花と緑があふれる街事業 ＜中期計画 戦略7 政策31＞	花と緑があふれる街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動の支援や研修会を開催します。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・ボランティア育成事業、ボランティア支援事業
青葉区における都市農業の展開 ＜中期計画 戦略7 政策32＞	青葉区の特色である農業を生かして将来にわたり魅力あるまちを目指すため、青葉区における都市農業への理解促進や地産地消の推進に取り組みます。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・あおば地産地消推進事業、農を身近に感じる事業
GREEN×EXPO 2027 開催に向けた機運醸成 ＜中期計画 戦略5 政策26 戦略7 政策31＞	開催まで2年をきったGREEN×EXPO 2027について、花・緑・農等、青葉区が誇るさまざまな特色を生かしたイベントの開催などで盛り上げていきます。

5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせる持続可能なまち

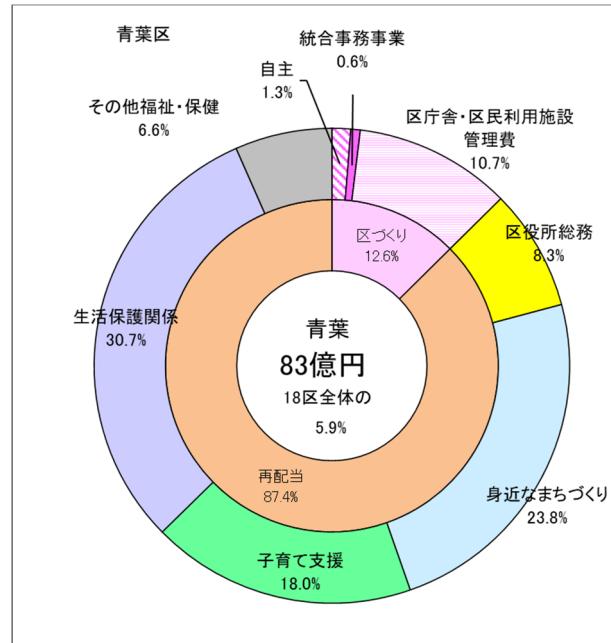
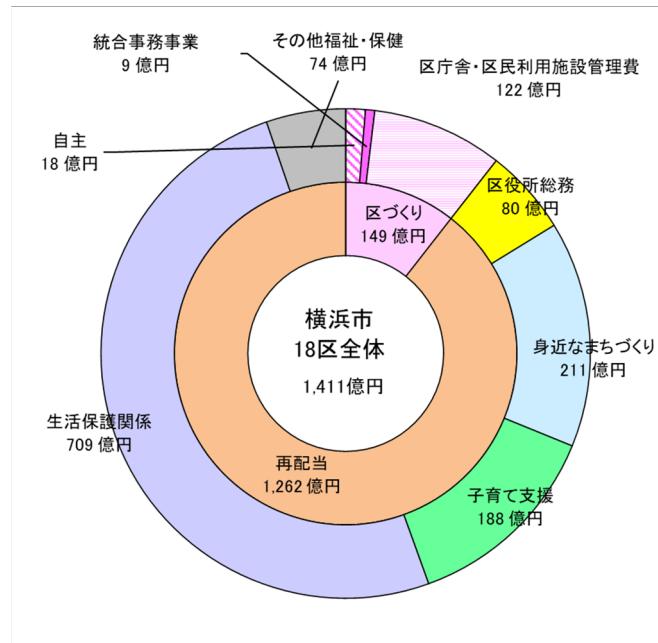
市民生活に不可欠なインフラを適正に維持管理していくことに加え、災害等のさまざまなリスクに備えた、将来の世代にわたり安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。また、脱炭素社会の実現に向け取り組むことで、持続可能なまちを目指します。

郊外部における脱炭素化の促進 ＜中期計画 戦略3 政策18、 戦略5 政策28＞	桐蔭横浜大学と連携し、区内小学校にペロブスカイト太陽電池(※)を用いた環境出前授業を実施します。また、日常で取り組める脱炭素化の取組としてシェアサイクルのポート設置を進めるなど、郊外部の移動における脱炭素化に向けたPRを行います。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・環境出前授業、移動における脱炭素化キャンペーン
青葉区防災の街づくり事業 ＜中期計画 戦略2 政策17 戦略8 政策33~35＞	災害に強い人づくり、避難者対策、医療救護等の対策、災害時のペット対策に重点をおき、地域防災力の向上に取り組みます。 【主な事業・取組】 <ul style="list-style-type: none">・地域防災拠点支援事業、防災啓発事業、災害時のペット対策事業
地域防犯の支援 ＜中期計画 戦略3 政策9＞	防犯グッズの貸与のほか、緊急的な補助金の交付や防犯カメラ設置費用の補助拡大など、区局で地域が行う防犯活動を支援し、安全安心なまちづくりを推進します。

※ペロブスカイト太陽電池とは、桐蔭横浜大学医用工学部の宮坂力特任教授が発明した次世代型の太陽電池です。従来のシリコン型太陽電池と比べ、薄くて、軽くて、曲げられるといった特徴があり、さまざまな用途へ展開できることから、再生可能エネルギー拡大の切り札として期待されています。

青葉区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市的一般会計の規模は1兆9,844億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人事費を除く）は1,411億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



執行している「再配当予算」で、青葉区全体の約87.4%に及びます。その中でも特に「生活保護」に係る予算は区全体の予算の約30.7%（約25億円）を占めています。また、保育所の運営費や放課後児童健全育成など「子育て支援」に係る経費は区全体の予算の約18.0%（約15億円）となっています。さらに、「身近なまちづくり」として区全体の予算の約23.8%（約20億円）を占めているのは、土木事務所が執行する予算で、身近な道路・公園等の管理運営に係る経費となっています。

このように青葉区の予算は、地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業と、局からの予算の再配当を受け、局に代わり区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業とで成り立っています。

青葉区の予算の特徴

令和7年度一般会計予算の中で、青葉区の予算（人事費を除く）は、約83億円となっており、18区全体の予算のおよそ5.9%を占めています。これは、単純に区民1人当たりに換算すると、約27,000円となります（令和7年4月1日現在の人口から算定）。

そのうち、区が自律編成を行う「個性ある区づくり推進費」は約10億4千万円となっており、青葉区に係る予算の約12.6%となっております。「個性ある区づくり推進費」の中でも「区庁舎・区民利用施設管理費」の割合が高くなっています。

区に係る予算の中でも大部分を占めているのは、局から予算の再配当を受け区が

主な事業内容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	1,041	区の裁量や創意工夫に基づき自縛編成する予算
自主企画事業費	105	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	53	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	883	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	7,231	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	684	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	198	市税の課税・納税に関する償還金や還付加算金、納稅通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	23	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	3	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	460	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,969	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 2,256 百万円
道路修繕費等	1,218	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	159	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(287)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	592	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。

分類	予算	説明
子育て支援	1,489	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	106	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	1,183	放課後キッズクラブ運営のための補助金等
地域子育て支援拠点等	200	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	2,543	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,512	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯1,957世帯)
生活困窮者自立支援	31	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	546	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	189	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行なうほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	28	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	329	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	8,272	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 8,559 百万円

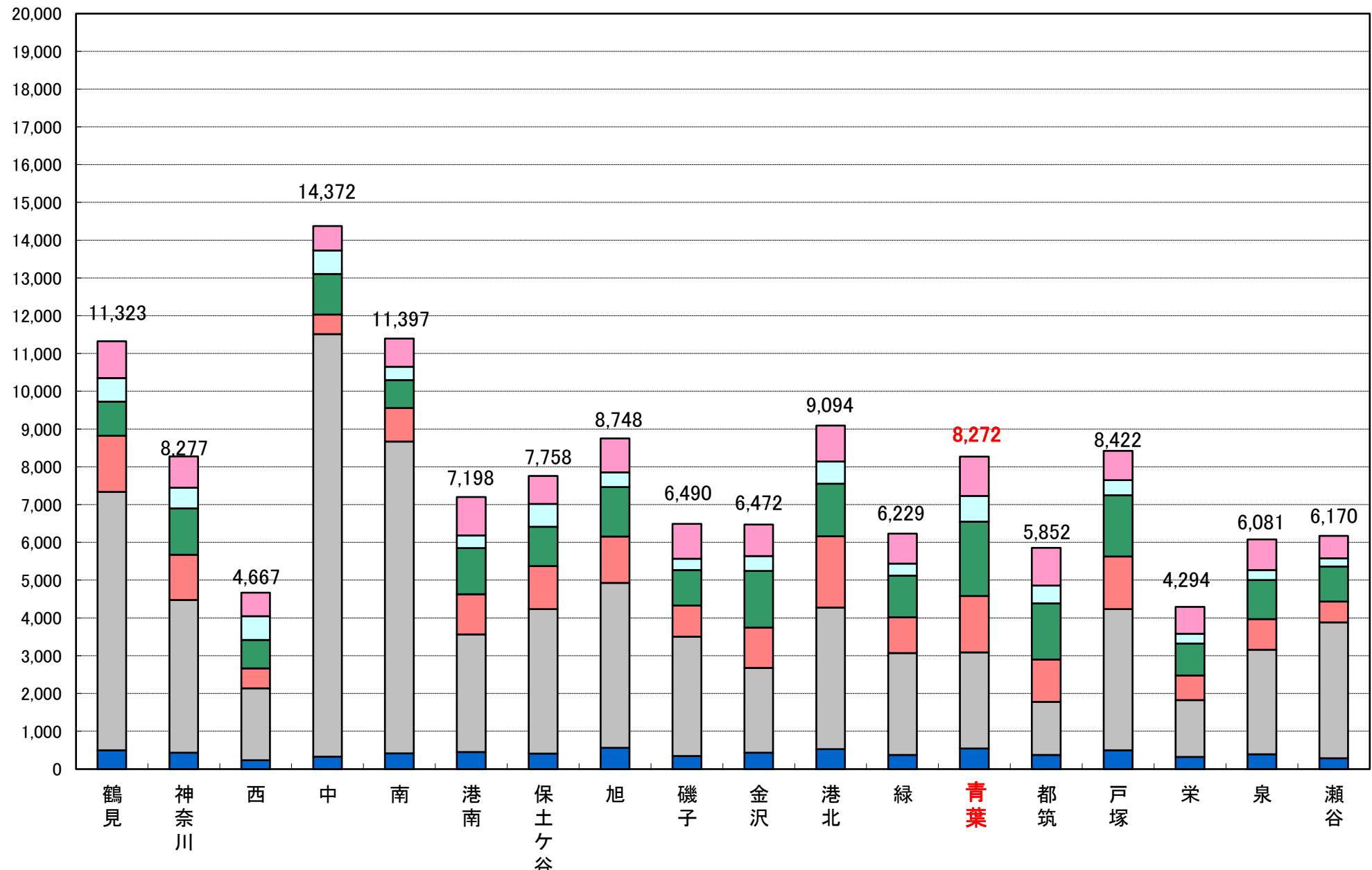
※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。

(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています。)

予算額
(百万円)

18区の令和7年度一般会計予算額



■その他福祉・保健(再配当予算) □生活保護関係(再配当予算) ▨子育て支援(再配当予算) ■土木事務所関係(再配当予算) □区役所総務費(再配当予算) ▨区づくり推進費

区民1人あたりの予算額及び区民1万人あたりの区役所職員数

人口:令和7年4月1日現在
職員:令和7年4月14日現在
予算額:令和7年度予算

区民1人あたり予算額

(円)

110,000

100,000

90,000

80,000

70,000

60,000

50,000

40,000

30,000

20,000

10,000

0

(人)

34

32

30

28

26

24

22

20

18

16

14

12

10

8

6

4

2

0

区民1万人あたりの職員数

29.7

26.2

93,668

22.3

19.4

19.3

21.6

20.3

13.9

19.5

14.0

17.8

15.4

25.0

21.8

27.5

19.1

鶴見

神奈川

西

中

南

港南

保土ヶ谷

旭

磯子

金沢

港北

緑

青葉

都筑

戸塚

栄

泉

瀬谷

全区
平均

- 区民1人あたりの福祉・保健再配当予算
- 区民1人あたりの土木事務所再配当予算
- ◆ 区民10,000人あたりの職員数(人)

- 区民1人あたりの生活保護費(再配当)
- 区民1人あたりの区役所総務費(再配当)

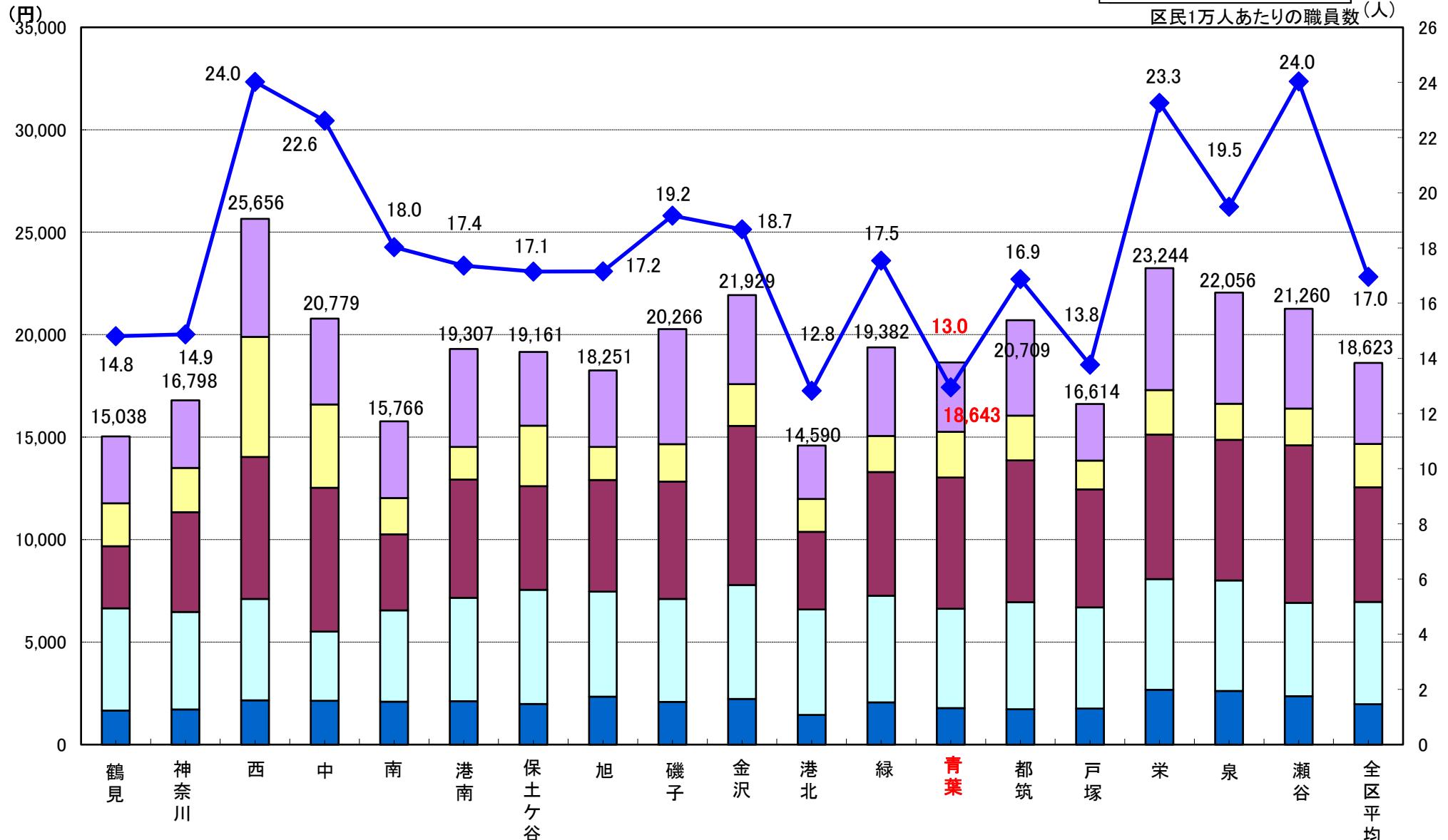
- 区民1人あたりの子育て支援再配当予算
- 区民1人あたりの区づくり推進費

区民1人あたり予算額

人口:令和7年4月1日現在
職員:令和7年4月14日現在
予算額:令和7年度予算

区民1人あたりの予算額及び区民1万人あたりの区役所職員数
(生活保護費及び生活支援課職員数除く)

区民1万人あたりの職員数(人)



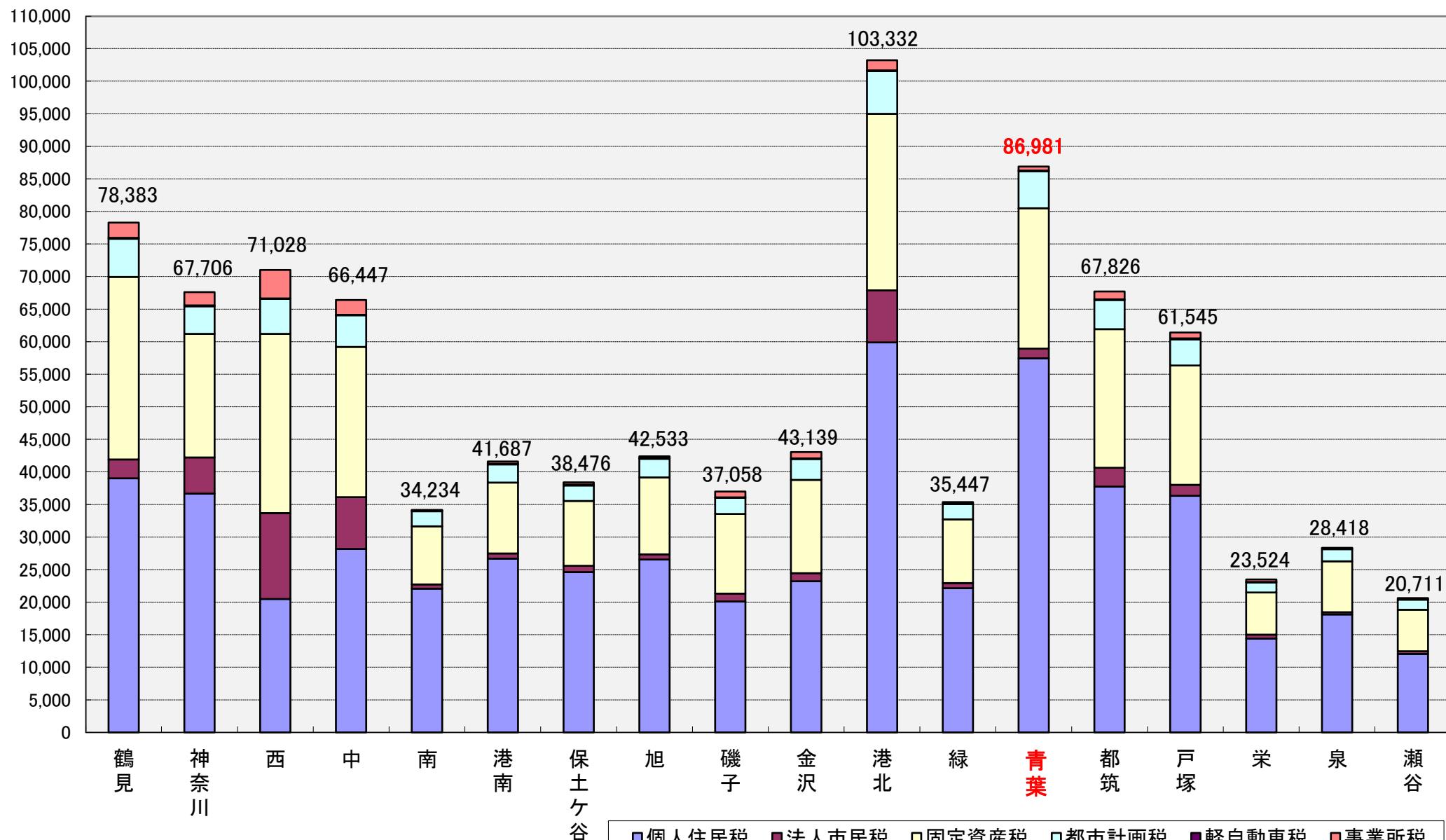
■ 区民1人あたりの福祉・保健再配当予算
■ 区民1人あたりの子育て支援再配当予算
■ 区民1人あたりの土木事務所再配当予算
■ 区民1人あたりの区役所総務費(再配当)

■ 区民1人あたりの区づくり推進費
◆ 区民10,000人あたりの職員数(生活支援課除く)

税額(百万円)

区別課税額

個人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税:令和6年度当初課税額
法人市民税、事業所税:令和5年度申告税額



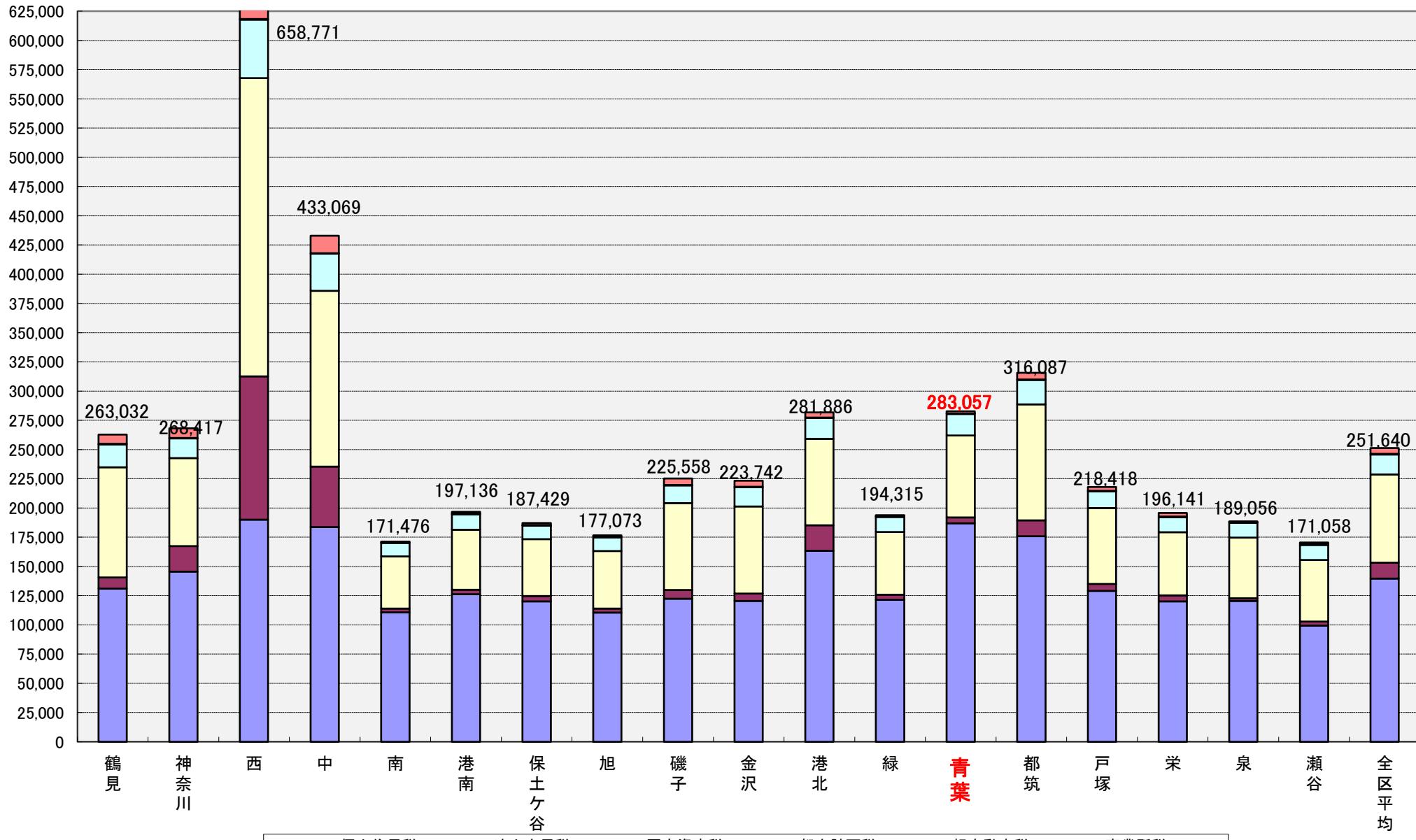
■個人住民税 ■法人市民税 □固定資産税 □都市計画税 ■軽自動車税 ■事業所税

※ 個人住民税=個人市民税+個人県民税

区民1人あたり課税額

個人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税:令和6年度当初課税額
法人市民税、事業所税:令和5年度申告税額

税額(円)



令和 7 年度

個性ある区づくり推進費

執行状況

令和7年度 個性ある区づくり推進費 青葉区編成予算 総括説明書

1 青葉区編成予算 区別総括表

区分	予算額		増減
	令和7年度	令和6年度	
(1) 自主企画事業費	105,340	106,713	▲ 1,373
(2) 統合事務事業費	52,850	49,227	3,623
統合事務費	28,056	25,969	2,087
統合事業費	24,794	23,258	1,536
(3) 施設管理費	882,639	852,551	30,088
合 計	1,040,829	1,008,491	32,338

※ 一般財源は市民局から配分された財源

※ 特定財源は、広告料収入、公会堂・スポーツセンターの光熱水費振替分、自動販売機手数料等

2 青葉区編成予算 内訳

(1) 自主企画事業費

区分	予算額	説 明
1 安心して出産や育児ができ、子どもたちの未来を創るまち	18,449	出張子育て相談ひろばを新たに実施するなど、誰もが安心して出産や子育てができ、未来を担う子どもたちが社会との関わりの中で健やかに成長できる環境づくりを推進します。
2 健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち	28,424	e スポーツを活用した社会参加を促進するとともに、誰もが自分らしく健やかに暮らすことができるよう、地域での支え合いを支援します。
3 便利で魅力的な選ばれるまち	21,395	区民意識調査により区民ニーズを把握し、大学や区内事業者など連携して、地域課題の解決や魅力の創造に取り組み、暮らしやすく便利で魅力的なまちを実現します。
4 いつまでも愛着を持って暮らせるまち	16,289	花・緑・農等、青葉区が誇る特色を生かした取組や区民まつりなどの区民参加型イベントの実施により、いつまでも愛着を持って暮らせるまちを目指します。
5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせる持続可能なまち	20,783	災害等のさまざまなリスクに備え、将来の世代にわたって安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。また、GREEN×EXPO 2027の開催及びその後を見据え、小学生向けの環境出前授業など、脱炭素社会の実現に向けた取組を行うことで、持続可能なまちを目指します。
合 計	105,340	

(単位：千円)	
令和7年度財源	
一般財源	特定財源
105,060	280
48,611	4,239
27,816	240
20,795	3,999
856,683	25,956
1,010,354	30,475

(2) 統合事務事業費

区分	令和7年度	令和6年度	増減	説明
統合事務費	28,056	25,969	2,087	区役所等運営経費、児童手当事務経費、生活保護事務経費ほか
統合事業費	24,794	23,258	1,536	広報よこはま青葉区版発行事業 市民相談事業 スポーツ推進委員支援費 青少年指導員事業 クリーンタウン横浜事業 学校・家庭・地域連携事業 緊急時情報システム事業 健康づくり月間事業
合 計	52,850	49,227	3,623	

(3) 施設管理費

区分	令和7年度	令和6年度	増減	説明
区庁舎等	185,705	171,932	13,773	区庁舎・駐車場、公用車、あざみ野行政サービスコーナー
土木事務所	9,014	9,794	▲ 780	青葉土木事務所
公会堂	40,511	40,386	125	青葉公会堂
地区センター等	236,528	228,178	8,350	地区センター6か所、新石川スポーツ会館
ログハウス	10,456	10,039	417	美しが丘公園こどもログハウス
区民文化センター	164,622	159,000	5,622	青葉区民文化センター
老人福祉センター	40,989	39,560	1,429	ユートピア青葉
コミュニティハウス	117,515	114,343	3,172	9か所（鴨志田、さつきが丘、山内、桂台、すすき野、青葉台、みたけ台、荏田西、荏田）
区スポーツセンター	34,943	35,337	▲ 394	青葉スポーツセンター
区庁舎・区民利用施設修繕費	5,234	7,442	▲ 2,208	青葉区総合庁舎、区民利用施設
その他（広場・遊び場）	37,122	36,540	582	子どもの遊び場（6か所） 町のはらっぱ（2か所） 地域スポーツ広場（黒須田） 青葉スポーツプラザ 青葉国際交流ラウンジ 青葉区区民交流センター
合 計	882,639	852,551	30,088	

令和7年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計32事業 単位：千円				
	令和7年度	令和6年度	増 減	ページ
1 安心して出産や育児ができ、子どもたちの未来を創るまち	18,449	19,049	▲ 600	3
1 乳幼児健康づくり事業	2,334	2,320	14	3
2 子育て支援事業	10,827	9,606	1,221	3
3 市立保育所の地域育児支援事業	1,540	3,570	▲ 2,030	7
4 青少年育成事業	806	806	0	8
5 障害児支援事業	346	416	▲ 70	9
6 児童虐待・DV対策事業	2,596	2,331	265	9
2 健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち	28,424	28,459	▲ 35	10
1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	2,309	2,672	▲ 363	10
2 地域福祉保健推進事業	3,633	2,593	1,040	11
3 地域包括ケアシステムの推進	2,365	2,020	345	13
4 障害者ふれあい事業	2,212	1,090	1,122	15
5 快適で衛生的な暮らし支援事業	878	1,006	▲ 128	18
6 自治会町内会支援事業	2,141	2,141	0	19
7 あおば地域サポート事業	2,055	2,565	▲ 510	20
8 地域スポーツ振興事業	4,100	4,200	▲ 100	21
9 芸術文化振興事業	5,220	6,543	▲ 1,323	21
10 区民活動支援センター事業	3,511	3,629	▲ 118	23

	令和7年度	令和6年度	増 減	ページ
3 便利で魅力的な選ばれるまち	21,395	18,044	3,351	24
1 まちづくり・データ活用推進事業	8,139	2,529	5,610	24
2 商店街活性化・中小企業振興事業	1,445	2,045	▲ 600	25
3 青葉6大学連携事業	905	905	0	26
4 地域での読書活動推進事業	700	1,399	▲ 699	27
5 区民サービス向上事業	2,580	2,214	366	27
6 利用しやすい区役所づくり事業	7,626	8,952	▲ 1,326	28
4 いつまでも愛着を持って暮らせるまち	16,289	20,709	▲ 4,420	29
1 広報・広聴事業	1,985	2,768	▲ 783	29
2 青葉区民まつり事業	5,675	5,803	▲ 128	30
3 花と緑があふれる街事業	1,712	1,224	488	30
4 青葉区における都市農業の展開	1,650	2,650	▲ 1,000	31
5 メディアによる広報事業	5,267	5,261	6	32
区制30周年記念事業	0	3,003	▲ 3,003	-
5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせる持続可能なまち	20,783	20,452	331	33
1 郊外部における脱炭素化の促進	3,300	1,800	1,500	33
2 青葉まちの美化推進事業	2,994	2,994	0	34
3 地域防犯支援事業	1,599	1,516	83	35
4 交通安全対策事業	4,595	5,860	▲ 1,265	36
5 青葉区防災の街づくり事業	8,295	8,282	13	37
合計	105,340	106,713	▲ 1,373	

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
1 安心して出産や育児ができ、子どもたちの未来を創るまち R7：18,449千円、R6：19,049千円、増減：▲600千円	
1 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課 R7：2,334千円、R6：2,320千円、増減：14千円	
<p>乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕（むし歯）予防及び乳幼児期の食育についての教室・講座を行います。</p> <p>(1) ニコニコピカピカ歯磨き教室 (R7：720千円、R6：739千円、増減：▲19千円) 乳幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、歯みがき指導・個別相談を行います。 • 実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年12回、地域ケアプラザ等 年3回、 子育て支援拠点 年6回</p> <p>(2) 乳幼児の食育支援事業 (R7：1,614千円、R6：1,581千円、増減：33千円) 乳幼児のころからの「食」を通した健康づくりの普及を図ります。講座を開催し、正しい情報を入手してより良い食行動に結びつくよう支援し、参加者にはリーフレットを配付します。 (2,500部作成) • 離乳食スタート講座（4か月～6か月児）：年24回 • 離乳食教室の実施（7か月～9か月児）：年12回 • 離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）：年32回 • 幼児食育講座（3歳～5歳児）：年34回</p>	福祉保健センター2回 参加者数：延べ26組（2回） 参加者数：延べ285組（4回） 参加者数：延べ30組（2回） 参加者数：延べ280組（6回） 参加者数：延べ258組（5回）
2 子育て支援事業 こども家庭支援課 R7：10,827千円、R6：9,606千円、増減：1,221千円	
<p>妊婦とそのパートナー及び子育て中の養育者の育児不安や孤立感を軽減し、安心して子育てができるよう、子育て支援の充実を図ります。実施にあたっては、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援者・機関と、連携・協働しながら進めます。</p> <p>(1) つながりミーティング (R7：22千円、R6：22千円、増減：0千円) 地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。 • 実施回数：年2回</p>	

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
(2) 赤ちゃん教室 (R7:1,090千円、R6:1,138千円、増減:▲48千円) 区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支援を行います。 ・実施回数：月1回（8月、1月を除く）×18会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18会場 ・対象：青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦	実施回数：4月18回、5月18回 参加者数（延べ）：4月144組、5月153組
(3) 地域子育て情報提供 (R7:3,080千円、R6:3,036千円、増減:44千円) 子育て情報提供員が区内の子育て情報を区民の皆様に窓口にて提供します。 ・子育て情報提供員：毎週月曜日～金曜日（8:45～17:00）※休庁日を除く	
(4) 赤ちゃん休憩室 (R7:404千円、R6:404千円、増減:0千円) 地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに親子が休憩等で利用できる場を提供します。 ・開所時間：毎週月曜日～金曜日（10:00～16:00、祝日含む）※年末年始を除く ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース	
(5) 乳幼児健診ふれあい見守り保育 (R7:1,097千円、R6:1,124千円、増減:▲27千円) 健診会場にてきょうだい児並びに受診対象者及びその保護者のサポート等を行います。 ・実施回数：毎月7～8回（年91回）	実施回数：4月7回、5月8回 ボランティア参加者数（延べ）： 4月16人、5月18人
(6) プレパパ・プレママクラス (R7:1,319千円、R6:1,340千円、増減:▲21千円) 出産前から両親共に必要な知識を得て産前産後のイメージができるようになることで、安心して子育てができるようプレパパ・プレママクラスを実施します。 ・実施回数：合計24回（平日年6回、土曜日年18回） ・実施場所：区役所（平日及び土曜日）、地域子育て支援拠点ラフル（土曜日）	実施回数：計4回 参加者数： 4月平日1回（区役所）15組27人 土曜日1回（ラフル1回）12組23人 5月土曜日2回 (区役所1回) 14組27人 (ラフル1回) 12組22人

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(7) 子育て支援ネットワーク連絡会 (R7: 882千円、R6: 443千円、増減: 439千円) <拡充></p> <p>ア 全体会: 年3回 区全体の課題を共有しネットワークの構築を図ります。</p> <p>イ 地区別連絡会: 年11回 (11か所×各1回) 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11か所のエリアに分けて開催します。また、地域子育て支援拠点ラフルに連絡会の運営やエリアごとの課題解決に向けたサポートについて一部委託します。 ・実施場所: 地域ケアプラザ</p> <p>ウ 関係機関向け研修会: 年1回 子育て支援を担う関係者・関係機関が、支援を受ける人の立場や思いを理解し、頼られるスキルを身に着けるために、関係機関向けの研修会を行います。 ・実施時期: 8月</p> <p>エ 出張子育て相談ひろば: 年14回 <新規> 地区別ネットワーク連絡会で話し合われた地域課題を踏まえ、子育て相談や遊び等を通じて養育者の孤立感や育児不安を軽減するための取組として、出張子育て相談ひろば「おでかけラフル」を町内会館や公園等で実施します。地域子育て支援拠点ラフルに一部委託して行います。</p>	<p>実施回数: 4月1回、5月2回 参加者数(延べ): 4月8人、5月40人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>再配当事業 子育て支援者事業（こども青少年局）</p> <p>「子育て支援者」に育児のちょっとした相談ができる遊び場「ほっこりんこ」については、地区センター等を活用し、区内15か所で週1回実施中です。</p> <p>「子育てしたいまち推進モデル地区」の取組の一環として、令和7年4月から、美しが丘公園こどもログハウスを追加し、毎週金曜日午前中に開催します。</p>	<p>実施回数：プレオープン3回、5月4回 参加者数（延べ）：プレ子31人 計61人 5月子30人 計61人</p>
<p>再配当事業 地域子育て支援拠点運営事業（こども青少年局）</p> <p>地域子育て支援拠点による「出張ひろば（アウトリーチ型支援）」（※）については、令和2年度以降、神奈川区、港北区、戸塚区で先行実施しており、今後、充実の方向性が示されています。</p> <p>青葉台駅の北に位置するたちはな台、桜台には親子が集まる常設の居場所がなく、急激な人口増加が見込まれるエリアであるため、たちはな台内会館をお借りして、地域子育て支援拠点ラフルが出張する「ふらっとラフルたちはな台」を毎週金曜日に実施します。</p> <p>※「出張ひろば（アウトリーチ型支援）」とは ・妊婦や親子が事前予約なしで利用できる地域子育て支援拠点以外の居場所 ・1日5時間以上、かつ週1日以上実施するもの</p>	<p>実施回数：4月4回、5月5回 参加者数：4月58組 計124人 5月44組 計92人</p>  <p>「ふらっとラフルたちはな台」の様子（令和7年4月）</p>
<p>(8) こどもの育ち応援事業 (R7: 1,093千円、R6: 799千円、増減: 294千円) <拡充></p> <p>見通しをもった育児ができることで、養育者の育児不安が緩和され、子どもが健やかに育つことを目指して、養育者向けの講座を実施します。また、日本語でのコミュニケーションが困難な外国人の養育者と子どもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。</p> <p>ア 親育ち講座：年3回 幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。</p> <p>イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座：年2回（WEB開催） 安心して出産・育児が出来るよう、妊娠中や産後の心の変化について精神科医から学ぶ講座を実施します。妊娠期で体調がすぐれない場合でも気軽に受講できるようWEB形式で開催します。</p> <p>ウ 子育て相談ひろば「にこにこ」：年6回 1歳6か月児健診時に子どもの発達に不安があった養育者を対象に、対面による相談の機会をつくり、その後の経過を確認し、必要な支援につなげていきます。また、家庭内でより良好な関わりが持てるよう、遊びを通した発達の促し方等を紹介します。</p>	<p>実施回数：5月：1回 参加者数：15組32人</p>

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>・対象：子どもの発達に不安がある概ね1歳9か月から2歳3か月までの子どもと養育者 エ 小児科医による講演会：年1回 安心して育児ができるよう地域の小児科医師から、子どもの病気や日常でおこりやすい事故、ケガの対処や予防などについて学ぶ講演会を開催します。乳幼児がいても気軽に受講できるようWEB形式で開催します。</p> <p>・対象：0歳から3歳までのこどもを子育てしている方や妊婦の方 オ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問：年12件 外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。 カ 産前産後のからだケア：年34回 <新規> 養育者の心身のリフレッシュと産後うつ予防に向けて、育児に関する身体の使い方やトラブル・痛みを予防する姿勢づくりのためのストレッチを指導する機会を設けます。</p> <p>(9) 子育て情報発信事業 (R7:1,840千円、R6:1,300千円、増減:540千円) <拡充> 子育て世代が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、地域に密着した情報を発信するためには地域子育て支援拠点のホームページを7月（予定）から拡充します。区の子育て情報発信アプリ「Aonico」については、「パマトコ」が横浜市のイベント情報の発信や各種オンライン申請もできることを踏まえて、9月に終了し、「パマトコ」へ一本化します。</p>	実施場所（通年）：地域子育て支援拠点、子育て支援者会場、親と子のつどいの広場 実施回数：4月1回、5月1回 参加者数：4月6人、5月9人 青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（あおにこ）」 登録者数：4,320人 4月下旬から区民や登録者等への周知開始
3 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課 R7:1,540千円、R6:3,570千円、増減:▲2,030千円	
市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、ニーズに合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。	
<p>(1) 保育園子育てスマイル事業 (R7:1,540千円、R6:3,370千円、増減:▲1,830千円)</p> <p>ア 園庭開放・育児講座 公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放：美しが丘保育園 5日/週 <ul style="list-style-type: none"> 荏田保育園 5日/週 奈良保育園 2～3日/週 すすき野保育園 3日/週 ・育児講座：4園合計 15回/年程度 	園庭開放 実施回数：延べ77回 参加者数：121組 252人 4園合計

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 育児相談・子育てトーク 個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談：美しが丘保育園・荏田保育園 5日/週、 奈良保育園・すすき野保育園 1日/週 ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荏田保育園）実施 	<p>育児相談 実施回数：延べ30件 (対面27件 電話3件)</p>
<p>ウ 育児支援事業 Instagram「おかわりなしかちゃんねる」にて、保育園の日常や家庭で役に立つ子育て情報、区内保育園の紹介等を月数回さまざまな内容で配信します。これまで配信してきたYouTubeチャンネル「なしかちゃんねる」を教材的に活用し、育児支援イベントを開催することで、子育てを楽しみ、つながり合える環境整備を図ります。市立保育所だけでなく、民間保育園や区内施設等との連携を推し進め、地域で子育てを応援する体制の構築を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Instagramの配信：2～3回/月 ・育児支援イベント：3回/年（エリアでの開催を含む） 	<p>Instagram配信回数 9回（4、5月分）</p>
<p>エ 保育所給食体験 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供食数：年40食 ・実施場所：市立保育所4園 	



青葉区公式 Instagram 「おかわりなしかちゃんねる」



NASHIKACHANNEL

子育て中の保護者の方に向けて、保育園で人気の給食レシピや公立保育園の園庭開放、育児講座のお知らせ等を配信しています。保育園の紹介や保活に関する情報も随時更新しています。

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
4 青少年育成事業 こども家庭支援課 R7：806千円、R6：806千円、増減：0千円	
<p>学齢期・青年期に至るまで、切れ目のない支援体系を構築し、青少年育成の充実を図ります。また、地域や施設における連携のもとでの支援を一層促進し、地域で青少年を見守る風土を醸成します。</p> <p>(1) 保護者向け講演会の実施 (R7：200千円、R6：200千円、増減：0千円) 小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。 • 実施時期：9月 • 実施場所：区役所及びWEB</p> <p>(2) 多世代交流等による青少年育成事業 (R7：606千円、R6：606千円、増減：0千円) 青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施し、小学生の多世代交流の機会を提供します。 • 実施時期：夏休み、冬休み、春休み • 実施場所：青少年の地域活動拠点、地域ケアプラザ、地区センター</p>	
5 障害児支援事業 こども家庭支援課 R7：346千円、R6：416千円、増減：▲70千円	<p>発達面や知的・身体的に配慮が必要な児童とその養育者や支援者を対象に啓発を進め、適切な支援につなぎます。また、地域資源をまとめた「きらきらマップ」等を活用し、養育者と支援者、支援者同士、さらに地域も含め連携を深めます。</p> <p>(1) 研修会開催 (R7：116千円、R6：116千円、増減：0千円) 当事者・支援者・学校・地域の方々がつながり続けられるよう連携を強化するとともに、支援者向け研修を実施し、スキル向上を支援します。また、「サポートファイルかけはし」の活用に関する普及啓発に取り組みます。 • 実施回数：年1回</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) 地域資源マップ (R7 : 230千円、R6 : 300千円、増減 : ▲70千円)</p> <p>障害児とその養育者が、より地域とつながるきっかけを得られるよう、地域資源をまとめた「きらきらマップ」について、新規開設事業所の追加等、最新の情報を掲載するため改訂します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成部数 : 1,500 部 ・作成時期 : 2月 	
<p>6 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課 R7 : 2,596千円、R6 : 2,331千円、増減 : 265千円</p> <p>児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。</p> <p>(1) 児童虐待対策事業 (R7 : 2,226千円、R6 : 1,961千円、増減 : 265千円)</p> <p>ア 保育施設職員向け研修会 養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。 ・実施回数 : 年1回</p> <p>イ 支援強化検討会（区職員向け研修会） 虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。 ・実施回数 : 年2回</p> <p>ウ 見守り保育付き相談<拡充> 相談等が気軽にできるよう、見守り保育を実施します。 ・実施時期 : 通年 ・実施回数 : 週3回程度（4月～3月、ただし年度始め等は週5回実施）</p>	<p>相談件数 : 4月 273件 (19回) 5月 170件 (14回)</p>
<p>(2) DV専門相談 (R7 : 370千円、R6 : 370千円、増減 : 0千円)</p> <p>DVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 : 月2回 (年24回) 	<p>実施回数 : 4月 2件 (2回) 5月 2件 (2回)</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
2 健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち R7：28,424千円、R6：28,459千円、増減：▲35千円	
1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課 R7：2,309千円、R6：2,672千円、増減：▲363千円	
<p>「あおばに住んで、健康、長生き」を実感できるよう、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組を展開します。</p> <p>(1) 健康フェスティバル事業 (R7：1,400千円、R6：1,300千円、増減：100千円) 保健医療・生活衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。 • 実施時期：11月</p> <p>(2) ウォーキング普及啓発事業 (R7：624千円、R6：750千円、増減：▲126千円) 保健活動推進員会等と連携し、ウォーキングの普及啓発を行います。</p> <p>ア 地域での活動の企画・運営支援 (ア) 保健活動推進員向け研修 • 研修会：隨時開催 (イ) 各地区での活動の企画・運営支援 • ウォーキング部会における知識・技術の共有 (ウ) ウォーキングイベント • 保健活動推進員と連携したウォーキングイベントの実施</p> <p>イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷 • 既存コース (22コース@800部)：7月～12月 • ウォーキングコースの作成</p>  <p>ウォーキングの様子</p> <p>(3) 食育推進普及啓発事業 (R7：285千円、R6：622千円、増減：▲337千円) 食育啓発事業 健康づくりに役立つ、食を中心とした講習会及び啓発動画の作成を食生活等改善推進員会に委託して実施します。また、食事バランス向上に向けた野菜摂取促進の啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 講習会：年6回 • 野菜摂取促進啓発：年4回 • 動画作成 (～3月) 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
2 地域福祉保健推進事業 福祉保健課 R7：3,633千円、R6：2,593千円、増減：1,040千円 <p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に策定した第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。また、第5期地域福祉保健計画を策定します。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議 (R7：84千円、R6：84千円、増減：0千円) 区内の福祉・保健・医療等の各分野の代表者及び学識経験者で構成し、青葉区の地域福祉保健関係事業の推進について幅広く協議するとともに、地域福祉保健計画の推進・評価に関して意見交換を行います。 • 実施回数：年2回（上半期1回、下半期1回）</p> <p>(2) 地域福祉保健計画策定・推進検討会 (R7：49千円、R6：157千円、増減：▲108千円) 青葉区地域福祉保健計画の推進に携わっている各種団体及び学識経験者で構成し、各地区別計画推進会議で進めている取組や課題となる事項等を共有するとともに、区域全体の取組や課題を検討します。 • 実施回数：年3回（上半期1回、下半期2回）※7月17日実施予定</p> <p>(3) 福祉保健活動事例発表会 (R7：56千円、R6：220千円、増減：▲164千円) 青葉区地域福祉保健計画を広く周知するとともに、地区別計画における地区の取組事例の発表会を開催します。 • 実施回数：年1回（社会福祉大会と同時開催予定） ※12月10日実施予定</p>	



福祉保健活動事例発表会の様子

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) 地区サポートチーム研修 (R7 : 60千円、R6 : 60千円、増減 : 0千円)</p> <p>青葉区地域福祉保健計画地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：地区サポートチーム研修 年1回以上実施 地区サポートチーム会議 各地区年3回実施 	
<p>(5) 地域福祉保健計画の啓発・推進 (R7 : 2,790千円、R6 : 1,451千円、増減 : 1,339千円) <拡充></p> <p>第5期地域福祉保健計画の策定を行うとともに、第4期計画の取組推進及び最終評価に向けた振り返りを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成部数：冊子3,000部、概要版5,000部、中学生版3,000部 ・作成時期：3月（公表：4月） 	
<p>(6) 青葉ふれあい見守り事業 (R7 : 594千円、R6 : 621千円、増減 : ▲27千円)</p> <p>概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の世帯等への月1回程度の訪問や見守り活動を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して実施します。</p> <p>民生委員が欠員となっている地区の見守り活動等に補助金を交付し、民生委員の負担軽減を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯数：約1,500世帯 ・代表者会議：年1回 ・見守り活動の実施（随時） ・欠員地区16地区（全298地区、令和7年5月時点） 	補助金申請：欠員16地区中9地区

3 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課 R7 : 2,365千円、R6 : 2,020千円、増減 : 345千円

超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。

<p>(1) シニアの社会参加推進事業 (R7 : 1,532千円、R6 : 1,440千円、増減 : 92千円)</p> <p>e スポーツを活用した高齢者の社会参加促進に向けた事業展開を行うとともに、かがやきクラブ青葉の活性化を支援します。</p>	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア 高齢者向け e スポーツ事業<拡充></p> <p>e スポーツを活用した高齢者の社会参加促進や通いの場づくりを目的に、地域団体や区内施設等と連携し、e スポーツの普及啓発及び地域での自主的な実施に向けた体験会や講座を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 ・実施場所：区内各所 <p>また、e スポーツの楽しさや手軽さを効果的に伝えるためのロゴ及び動画を作成し、e スポーツに取り組む団体の拡大を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴ作成：7月（公表予定） ・動画作成：9月（公表予定） 	
<p>イ 高齢者生きがいづくり支援事業</p> <p>「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進します。</p> <p>(ア) シニアいきいき芸能大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月22日 ・実施場所：青葉公会堂 	 <p>e スポーツ体験会の様子 (R6. 8)</p>
<p>ウ 敬老祝品贈呈事業</p> <p>区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：敬老月間（9月） 	 <p>シニアいきいき芸能大会 (R6. 11)</p>
<p>(2) 高齢者支援事業 (R7 : 833千円、R6 : 580千円、増減 : 253千円) <拡充></p> <p>地域包括ケアシステムの推進を目的に、青葉区の特性を踏まえた高齢者の健康づくり・介護予防、医療・介護連携、認知症施策等を推進します。</p> <p>ア 医療・介護連携促進</p> <p>医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を引き続き開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。会議の実施にあたっては、WEB会議による実施も継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：多職種連携による支援のための情報共有 等 ・実施方法：実地開催及びWEB開催 ・実施回数：年4回（5、9、12、3月） 	<p>実施回数：1回（5月8日） 参加者数：区内医療・介護関係機関代表者等（21団体）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 認知症施策推進事業 認知症になっても安心して暮らすことができるまちを目指し、見守りネットワークの強化や啓発活動等を推進します。</p> <p>(ア) 青葉区高齢者安心ネットワーク 認知症に対する理解促進及び地域の見守り体制づくりの促進のため、「認知症サポーター」のいる店や事業所等を「認知症サポート事業所」として登録・周知し、希望する事業所には「認知症サポート事業所ステッカー」を配付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート事業所ステッカーの作成：500枚 ・認知症サポート事業所登録制度チラシの作成：1,500枚 ・高齢者安心ネットワーク連絡会の開催：年1回 <p>(イ) 認知症支援・啓発活動の実施 <拡充> 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」を増やす取組である「認知症サポーター養成講座」で講師役となる「認知症キャラバン・メイト」の活動を支援します。「キャラバン・メイト連絡会」でメイト同士連携を深め、活動の充実が図れるよう支援します。 また、世代を問わず広く普及啓発を進めるために映画上映イベントを新たに実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画イベント実施時期：10月4日（土） ・実施場所：青葉公会堂 ・タイトル：長いお別れ ・イベント広報チラシ：5,000枚 ・オレンジリング購入：1,200個 ・キャラバン・メイト連絡会の活動支援 	<p>高齢者安心ネットワーク連絡会 実施時期：5月29日 会議手法：対面・オンラインのハイブリット開催・虐待防止連絡会と同日開催) 参加者：包括、警察、消防、民児協等 (14名)</p>

再配当事業 主な事業（健康福祉局）

- (1) 介護予防事業
 - ・介護予防普及啓発事業（フレイル予防講演会）・介護予防把握事業（J A G E S活用研修会）
 - ・地域介護予防活動支援事業（ハマトレキャスト養成講座、リハ職との情報交換会）
 - ・元気づくりステーション事業 等
- (2) 認知症支援事業
 - ・もの忘れ相談：年12回、精神科嘱託医師による面接・訪問による相談の実施
 - ・認知症初期集中支援チーム事業：横浜総合病院と連携した対象者支援、検討委員会の開催 等
- (3) 医療・介護連携推進事業
 - ・在宅医療・介護連携研修の実施 等
- (4) 市民の意思決定支援事業
 - ・成年後見サポートネット：専門職会議の開催（年4回）と市民後見人活動の支援
 - ・エンディングノート普及啓発：各地域ケプラザでの啓発講座支援

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
4 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課 R7：2,212千円、R6：1,090千円、増減：1,122千円	
<p>当事者・支援者・地域の方々がつながることで適切な支援に結びつくよう、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援する事業を実施します。</p> <p>(1) 障害児者福祉普及啓発事業 (R7：232千円、R6：400千円、増減：▲168千円)</p> <p>障害福祉に関する普及啓発講演会・研修・事業等を実施します。</p> <p>ア 重症心身障害児者普及啓発事業</p> <p>重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする方やご家族が、地域で安心して安全に暮らし続けることができるよう、前年度の30周年記念事業で好評であったユニバーサル野球イベントを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：10月18日（土） <p>イ 精神保健福祉普及啓発事業</p> <p>精神疾患に対する理解促進を目的に講演会を実施します。</p> <p>令和7年度は発達障害に関する連続講座を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：3回 ・実施時期：令和7年12月、令和8年1月、2月 	
<p>コラム ユニバーサル野球</p> <p>障害のある人もない人も一緒に楽しめるよう開発された、大型の野球盤を用いたスポーツです。</p> <p>バッターボックスに立つと、まるで野球場にいるような臨場感が味わえ、身体に麻痺のある方や、筋力の弱い方でも野球を楽しむことができます。</p> <p>(2) 障害児者支援事業 (R7：1,980千円、R6：540千円、増減：1,440千円)</p> <p>障害者とボランティアの農を通じた交流であるふれあい農園事業を継続して実施します。</p> <p>区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子『あおばでくらす』と、自主製品販売事業所の紹介冊子『青葉のモノ語り』を作成してきました。令和7年度は区民の皆さんに手に取っていただきやすくするために、『あおばでくらす』に『青葉のモノ語り』を1冊に統合します。</p> <p>その他、障害者手帳交付時の区役所滞在時間を短縮し、またご自宅等でもご希望に応じた制度やサービスが確認できるような動画コンテンツを作成します。</p>	

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア ふれあい農園 障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年（毎週木曜日） ・実施場所：農園所在地 下谷本 	
<p>イ 「あおばでくらす」改訂 ・作成部数：3,000部 ・作成時期：3月</p>	
<p>ウ 「ふれあいマルシェ」における自主製品販売促進 障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」における出店に係る活動を支援します。</p>	
<p>エ 障害者手帳交付時の説明動画作成<新規> お客様の待ち時間の短縮及び、場所や時間を問わずに閲覧できることを目的に、障害者手帳に関する制度説明動画を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成時期：9月（公表予定） 	

再配当事業

○精神保健福祉対策事業（健康福祉局）

- ・精神保健相談：年12回、精神科嘱託医による面接・訪問による相談を実施
- ・精神障害者生活教室：年24回、区役所で社会復帰への適応の促進や再発予防・早期発見を目的とした集団援助活動を実施。
- ・精神障害者家族教室：年6回、当事者を支える家族の学習・交流の場を提供

○障害者虐待防止対策支援事業（健康福祉局）

- ・青葉区自立支援協議会権利擁護研修委員会主催 支援者向け研修：年1回

○トップスポーツチーム連携事業（にぎわいスポーツ文化局）

- ・日体大SMG横浜、東急SレイエスFCとのサッカ一体験イベント：年1回

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>5 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課 R7：878千円、R6：1,006千円、増減：▲128千円</p> <p>日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の快適な生活を支援します。</p> <p>(1) 食品衛生普及啓発事業 (R7：80千円、R6：240千円、増減：▲160千円)</p> <p>飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。</p> <p>ア 食品衛生講習会</p> <p>(ア) 実施時期：8月から12月（5回） 対象者：飲食店等の食品衛生責任者</p> <p>(イ) 実施時期：2月 対象者：食事提供ボランティア</p> <p>イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま青葉区版掲載（6月号） 掲載内容：食中毒予防啓発 ・パネル展 山内図書館：6月 青葉区役所：8月 区民まつり（健康フェスタ）：11月 ・チラシ配布 随時 <p>ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、こども食堂等への個別衛生管理支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：随時 <p>(2) 動物の適正飼育推進事業 (R7：320千円、R6：280千円、増減：40千円)</p> <p>犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。また、区民から相談の多いハチやネズミ等に関する啓発や防除物品の貸出等を行います。</p> <p>ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応 ・実施時期：通年</p>	実施回数：1回（4月）

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ マナー啓発 (ア) 広報よこはま青葉区版掲載 ・実施時期：3月</p> <p>(イ) 区役所展示スペースでのパネル展 ・実施時期：9月</p> <p>(ウ) 広報車によるマナー啓発 ・実施時期：通年</p> <p>ウ ハチ、ネズミ等の防除に関する相談、物品の貸出 (ア) 広報よこはま青葉区版掲載 ・実施時期：5月（ハチ等）、2月（ネズミ） (イ) 物品の貸出 ・実施時期：通年</p>	狂犬病予防注射集合会場での啓発 実施時期：4月（4回） チラシ配付部数：540枚

6 自治会町内会支援事業 地域振興課 R7：2,141千円、R6：2,141千円、増減：0千円

地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。	
<p>(1) 自治会・町内会連携促進事業（R7：2,141千円、R6：2,141千円、増減：0千円）</p> <p>ア 青葉区連合自治会長会定例会 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。 ・実施時期：8月及び12月を除く毎月</p> <p>イ 自治会町内会長感謝会 日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。 ・実施時期：3月</p>	実施回数：2回 （4月・5月）

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>7 あおば地域サポート事業 地域振興課 R7：2,055千円、R6：2,565千円、増減：▲510千円</p> <p>地域に踏み出す「きっかけづくり」と地域の「つながりづくり」に連携して取り組み、地域活動の活性化を図るとともに、区民の皆様が地域活動を始める際、主体的・継続的に地域活動に取り組めるよう支援します。 令和6年度までに実施してきた「青葉みらいづくり大学校」をこれまでの実績や効果を踏まえ、参加者層を広げ、より地域ニーズに合った、地域課題解決応援事業「あおばちえのわ」に転換します。</p> <p>(1) 地域課題解決応援事業「あおばちえのわ」(R7：690千円) <新規> 地域活動のヒントとなる事例の共有や活動団体同士の交流を目的とする講座を開催し、課題解決やつながりづくりを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：3回程度（8, 10, 12月） ・参加人数：各回30名程度 ・対象：区内で地域活動を行っている人・団体 <p>(2) あおばスタート補助金 (R7：1,205千円、R6：1,805千円、増減：▲600千円) 地域課題の解決や既存の取組の拡大を行う団体を対象に、自治会町内会と連携・協力して実施する地域課題解決の取組を支援するため、補助金を交付します。</p> <p>(3) 区民利用施設交流会 (R7：60千円、R6：60千円、増減：0千円) 地域情報や課題の共有を促すために、地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を開催します（9月頃）</p> <p>(4) 青葉みらいづくり大学校 (R7：100千円、R6：700千円、増減：▲600千円) 青葉みらいづくり大学校卒業生の地域での活動を支援するため、伴走支援として、コーディネーターを交えた卒業生同士の交流会（同窓会）を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みらい大学校卒業生交流会実施時期：6月28日 	<p>補助金申請受付開始：4月（～11月） 相談件数：10件 交付決定件数：1件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
8 地域スポーツ振興事業 地域振興課 R7：4,100千円、R6：4,200千円、増減：▲100千円	
<p>区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域のつながりの形成・活力ある地域づくりの促進に努めます。また、地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。</p> <p>(1) スポーツ振興イベント（区民マラソン大会）(R7：3,200千円、R6：3,200千円、増減：0千円) 地域住民、各団体との協働により青葉区在住・在勤・在学者を対象とした区民マラソン大会の開催を支援します。 ・第12回青葉区民マラソン大会（参加者募集7月、実施11月30日）</p> <p>(2) スポーツ振興イベント（トップスポーツチーム連携事業） (R7：400千円、R6：100千円、増減：300千円) <拡充> 市内トップスポーツチーム（横浜DeNAベイスターズ、日体大SMG横浜、横浜F・マリノス、横浜ビー・コルセアーズ）と連携し、普段スポーツに興味のなかった層にも観戦に来てもらえるような催しを交えた区民デイを開催します。子どもたちがチームからレクチャーを受けるなど、身近にスポーツに触れる機会を創出します。</p> <p>(3) スポーツ協会補助金(R7：500千円、R6：500千円、増減：0千円) 区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や生涯スポーツの振興に向けた活動を行う、青葉区スポーツ協会に対し補助金を交付します。</p>	<p>運営委員会の開催 開催時期：第1回4月24日</p>
9 芸術文化振興事業 地域振興課 R7：5,220千円、R6：6,543千円、増減：▲1,323千円	
<p>区内で芸術文化活動を行う団体に補助金を交付し、協働して区民が創作・発表・観賞等ができる事業を展開します。また、青葉区の財産であるアート資産などを生かし、魅力として発信していきます。</p> <p>(1) 青葉区民芸術祭事業(R7：2,680千円、R6：2,680千円、増減：0千円) 青葉公会堂やアートフォーラムあざみ野などの身近な施設で、区民が参加や鑑賞する様々な芸術文化の発表の場を作り、身近なものとして関心を高め親しむ機会とします。 ・青葉コーラスのつどい（7月） ・青葉区民音楽祭（11月）</p>	<p>青葉区民芸術祭運営委員会の開催 実施時期：第1回4月10日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区民芸能祭（12月） ・青葉区民芸術祭作品展（11月～12月） 	
<p>(2) 区民ホールコンサート事業 (R7 : 700千円、R6 : 650千円、増減 : 50千円) お昼休みのミニコンサートのほか、小学生から高校生までがフィリアホールでのオーディションを経て出演するジュニアフェスティバルを開催し、音楽に親しむ機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お昼休みのミニコンサート（プロの音楽家の演奏）（毎月第3水曜日（5月・8月を除く）） ・ジュニアフェスティバルオーディション（5月） ・ジュニアフェスティバル（8月） 	<p>お昼休みのミニコンサート 実施時期：4月16日 来場者数：172人</p> <p>ジュニアフェスティバルオーディション 実施時期：5月10日 出演者数：28組、33人</p>
<p>(3) シニアコンサート事業 (R7 : 400千円、R6 : 400千円、増減 : 0千円) 高齢者がフィリアホールで自らの演奏発表の場を得ること、またその姿を身近で応援することで地域の活性化と区民の健康長寿に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「65歳からのアートライフ」演奏会（7月、2月） 	
<p>(4) 郷土の歴史を未来に生かす事業 (R7 : 140千円、R6 : 1,475千円、増減 : ▲1,335千円) 青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史に関する講座や講演会などを実施し、地域の歴史文化に触れる機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青葉のあゆみ歴史探訪講座（年8回） ・青葉のあゆみ連続歴史講演会（年2回） 	
<p>(5) あおば美術公募展事業 (R7 : 1,200千円、R6 : 1,050千円、増減 : 150千円) <拡充> アートフォーラムあざみ野を活用し、区民の美術に親しむ心と創造意欲を育み、交流の機会を提供することで、一層の文化・芸術振興を図ります。開催10周年となるため賞の拡充等を行います。（7月）</p>	
<p>(6) AOBAデジタル・アートミュージアム (R7 : 100千円、R6 : 288千円、増減 : ▲188千円) 区Webページで、青葉区のアートの魅力を発信します。</p>	<p>区Webページ公開開始：4月</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
10 区民活動支援センター事業 地域振興課 R7：3,511千円、R6：3,629千円、増減：▲118千円	
区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域活動の担い手を育成し、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。	
(1) 区民活動支援センター事業 (R7：3,511千円、R6：3,629千円、増減：▲118千円)	
① 区民活動支援センター事業	
区民がまちで活き活きと活動し、まちを元気に魅力的にする“まち活”をキーワードに、区民の学びや出会い、交流の場を提供するとともに、市民活動に携わる様々な分野の人や団体が活動の幅を広げる場を創出、つながりづくりを支援します。	
ア 相談・コーディネート・情報提供	相談対応・コーディネート件数： 延べ40件
市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートを行います。また活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行（月1回、1,000部）及びメールマガジンの配信をします。	メルマガ登録者数：423人
イ “まち活” de つながり事業	まち活カフェ+
・まち活カフェ+（年7回）	実施時期：5月24日
・まち活フォーラム（活動団体の交流会）（2月）	参加者数：14人
・まち活ギャラリー 等	まち活ギャラリー 申込団体数：15団体
ウ 区民活動支援センターde 区民まつり事業	
区民活動支援センターに登録している「活動団体」や「まち活パートナーズ」の活動発表の場として、区民活動支援センターde 区民まつりを開催します。（11月）	
エ 区民交流センターまつり事業	
区民交流センター・田奈駅前広場を会場に区内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。（11月）	
オ 市民活動支援講座	
市民活動を支援する講座等を開催します。（6月、1月）	

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>① スマホ相談会 令和5年度市民活動支援講座で発足したボランティアグループ「青葉・スマホサポーター」と協働し、区内の地域活動におけるICTの利活用の推進を目的に開催します。（年7回）</p> <p>② 地域デビュー応援講座 地域活動の担い手育成を目的に講座を開催するとともに、受講生が地域課題解決に向けて活動ができるよう支援します。（9月～10月、全6回・フォローアップ講座含む）</p> <p>③ 青葉区区民企画運営講座 地域デビュー応援講座の受講生が団体を結成し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営する事業に補助金を交付します。</p>	<p>実施時期：4月12日 参加者数：7人</p> <p>交付済団体数：1団体</p>
3 便利で魅力的な選ばれるまち R7：21,395千円、R6：18,044千円、増減：3,351千円	
1 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課、総務課、税務課 R7：8,139千円、R6：2,529千円、増減：5,610千円	
<p>時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び統計データの分析・活用を行います。</p> <p>(1) あおば街づくり連絡協議会（R7：6千円、R6：6千円、増減：0千円） 区内事業者・団体がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。 ・実施時期：11月～12月頃</p> <p>(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（R7：5千円、R6：5千円、増減：0千円） 青葉区まちのルールづくり連絡会を開催します。 ・実施時期：2月</p> <p>(3) データ活用の推進（R7：100千円、R6：100千円、増減：0千円） 区役所内業務の効率化及び職員のデジタル化の知識や意識の向上につなげるため、データ活用・デジタル化関連の研修等を実施します。 ・実施時期：8月～</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) データで見る青葉区の発信 (R7 : 318千円、R6 : 318千円、増減 : 0千円)</p> <p>青葉区の人口や産業、福祉関係などの各種統計データを『なるほどあおば2025』としてホームページに掲載します。</p> <p>併せて区民の皆様が活用しやすくするため、Excel形式でも公開し、オープンデータとして提供します。（2月～3月に掲載）</p>	 <p>『なるほどあおば（HP掲載）』</p>
<p>(5) 税務に関する電子申請推進 (R7 : 210千円、R6 : 100千円、増減 : 110千円) <拡充></p> <p>e-Taxによる確定申告の利用促進や税証明等のオンライン申請の更なる普及を目指し、啓発動画を作成し区民に対し周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期 10月～2月 	
<p>(6) 横浜市都市計画マスタープラン青葉区プランの改定に向けた準備 (R7 : 2,000千円、R6 : 2,000千円、増減 : 0千円)</p> <p>横浜市都市計画マスタープラン青葉区プランの改定に向けた準備に必要な項目について調査します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：8月～ 	
<p>(7) 区民意識調査 (R7 : 5,500千円)</p> <p>区民ニーズを把握し、施策立案の基礎資料とするため、区民意識調査を実施します。（3年毎に実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査の実施時期：6月頃 	<p>調査期間：令和7年6月2日（月）～6月20日（金）</p> <p>対象者：区内在住の18歳以上5,000人</p> <p>抽出方法：単純無作為抽出</p> <p>調査方法：郵送調査</p> <p>回答方法：郵送又はインターネット</p> <p>質問数：40問</p> <p>調査の主な項目：生活環境、定住意識、地域活動、防災・防犯、健康など</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>2 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課 R7：1,445千円、R6：2,045千円、増減：▲600千円</p> <p>各商店会への情報提供や、商店街イベントの支援、広報PRを行い、商店街活性化を図ります。また、地域や企業と連携した起業支援イベント等を行い中小企業の振興を図ります。</p> <p>(1) 商店街活性化事業 (R7：395千円、R6：945千円、増減：▲550千円)</p> <p>区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業を支援します。</p> <p>ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付時期：9月 <p>イ 商店街主催イベント等の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 広報よこはま区版7月号で夏のイベントを掲載 (イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載 (ウ) 商店街お散歩マップの配布 <p>申請案内配付：5月</p> <p>お散歩マップ（昨年度作成分）を区所管施設等に配架 実施時期：5月</p> <p>(2) 中小企業振興事業 (R7：1,050千円、R6：1,100千円、増減：▲50千円)</p> <p>起業支援セミナーの開催</p> <p>青葉区内の地域団体や企業と連携しながら、区内企業を育成するための起業支援イベントを開催します。</p> <p>連続講座として実施し、受講者の青葉区における起業に向けた基本的な知識の習得を支援することで、中小企業の振興に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1月～3月（予定） 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
3 青葉6大学連携事業 区政推進課 R7：905千円、R6：905千円、増減：0千円	
<p>区内にキャンパスを有する6つの大学（國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学）と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、区・大学双方の魅力発信や地域課題の解決に向けた取組を連携して行います。</p> <p>(1) 代表者会議等の開催 (R7：605千円、R6：905千円、増減：▲300千円) 連携を深めるため、各種会議を開催します。 ・実施時期：6月26日代表者会議、～3月 担当者会議（年5回程度） ・実施場所：青葉区役所会議室、各大学会議室等</p> <p>(2) 学生による地域の課題解決事業 (R7：300千円) <新規> 学生が主体的に地域課題の解決に向けて企画実施する取組を区として支援していきます。 ・実施時期：12月頃（学生による地域のごみ拾い活動を実施予定）</p>	<p>担当者会議 実施時期：第1回5月12日</p>
4 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課 R7：700千円、R6：1,399千円、増減：▲699千円	
<p>横浜市民の読書活動の推進に関する条例に基づき策定した青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。</p> <p>(1) 読書活動推進事業 (R7：700千円、R6：1,399千円、増減：▲699千円) 区内14施設に対し蔵書の充実を図るため図書類を更新、山内図書館のCDブックの充実を図るためCDブックを更新します。また、読書活動推進に関する講演会及び施設や読書活動を行う団体等の交流会等を開催します。 ・実施時期：4月～9月（図書類及びCDブックの更新）、9月～12月（読書講演会）、9月～3月（団体等交流会）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
5 区民サービス向上事業 総務課、戸籍課、保険年金課 R7：2,580千円、R6：2,214千円、増減：366千円	
<p>区民、来庁者に対する接遇及びおもてなしの向上に向けて、改善を図ります。具体的には職員向けの研修、戸籍課窓口の混雑対策等を実施します。</p> <p>(1) CS・ES向上研修等 (R7：1,034千円、R6：800千円、増減：234千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口対応のレベルの維持・向上のため、外部講師による研修を実施します。 ※CS：顧客満足度、ES：職員満足度 ・仮ナンバー事務（通年） オンライン申請にかかるシステム利用料 <p>(2) 人権啓発講演会 (R7：376千円、R6：376千円、増減：0千円)</p> <p>職員一人ひとりが人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができるように、市民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。（12月）</p> <p>(3) 戸籍課窓口の混雑対策 (R7：870千円、R6：768千円、増減：102千円)</p> <p>来庁者及び入電数が増加する繁忙期に電話対応の一部を委託することで、窓口対応の体制を確保するとともに、電話がつながりにくい状況の軽減につなげ、区民サービス向上を図ります。（4月～5月、3月）</p> <p>コラム 「事前web予約」の導入について</p> <p>令和5年から引っ越しや印鑑登録、戸籍の届出についてスマートフォンやパソコンで来庁日時を予約できる「事前web予約」を開始しています。予約日時に区役所に行くと優先的に案内されるため待ち時間の短縮につながり、予約の有無で、待ち時間は2分の1程度まで短縮できています。</p> <p>新システムは民間企業との協働による広告事業で導入しており、初期費用・運営費用が0円で導入・運営できているほか、広告料収入も入る仕組みです。</p> <p>広告事業による事前web予約システムは、本市で初めての取組です。</p> 	<p>窓口繁忙時の転出入窓口増設 (2窓口→3窓口) 実施時期：4月～5月（11日間） 電話対応（延べ）：4,541件（41日間、 平均111件／日）</p> <p>WEB予約件数、効果 予約233件（約6件／日） 平均待ち時間約5分、最大待ち時間35分（予約なし平均待ち時間約14分、最大待ち時間2時間10分）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
(4) 保険年金課受電の混雑対策 (R7：300千円、R6：270千円、増減：30千円) 繁忙期で来庁者及び入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに業者に電話対応の一部等を委託することで、電話がつながりにくくない状況の軽減につなげ、区民サービス向上を図ります。（6月～8月）	
6 利用しやすい区役所づくり事業 総務課 R7：7,626千円、R6：8,952千円、増減：▲1,326千円	
安全で快適な区庁舎や区民利用施設の環境整備を図り、区民が利用しやすい区役所づくりを推進します。 (1) 区庁舎等の環境整備 (R7：7,626千円、R6：8,952千円、増減：▲1,326千円) 区庁舎及び区民利用施設の設備、備品の更新、庁舎等の環境整備を行います。	
4 いつまでも愛着を持って暮らせるまち R7：16,289千円、R6：20,709千円、増減：▲4,420千円	
1 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課 R7：1,985千円、R6：2,768千円、増減：▲783千円	
区政情報や区の魅力について、迅速・正確に「伝わる」情報発信を行います。区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。 (1) ガイドマップ作成事業 (R7：980千円、R6：793千円、増減：187千円) 青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載した ガイドマップを作成し、紙媒体及び電子媒体の両方で提供します。 ・作成時期：3月 ・作成部数：6,000部	 青葉区 ガイドマップ 配布部数：590部
(2) 転入者向け情報提供事業 (R7：72千円、R6：72千円、増減：0千円) 青葉区ガイドマップや防災マップ等、市政・区政情報をまとめて提供することで、地域の活動やイベント等への参加を通じ、新たに青葉区に住む方の郷土意識の醸成を目指します。マップ等の封入作業は障害者就労施設に委託します。また、市政・区政情報をデータでも提供できるようホームページを案内するチラシも配布します。 ・配布部数（紙のチラシセット）：3,000部	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
(3) マスコットキャラクター活用事業 (R7 : 380千円、R6 : 1,186千円、増減 : ▲806千円) 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の着ぐるみの貸出しやグッズの活用等を通じて、区民の皆様が青葉区に親しみを抱く機会の創出につなげます。	着ぐるみ貸出し件数 : 3件 イラスト申請件数 : 3件
(4) その他広報・広聴事業 (R7 : 553千円、R6 : 517千円、増減 : 36千円) 区民の皆様のご意見等を区政に反映し、必要な情報を効果的に発信していきます。 区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。	

2 青葉区民まつり事業 地域振興課 R7 : 5,675千円、R6 : 5,803千円、増減 : ▲128千円

ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを支援します。また、当該イベントを通じて、地域団体の企画力・実行力を向上させるとともに、地域のさらなる活性化を図るための支援を行います。	運営委員会開催 開催時期 : 第1回 5月15日
<p>(1) 青葉区民まつり事業 (R7 : 5,675千円、R6 : 5,803千円、増減 : ▲128千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 : 11月3日（月・祝） ・実施内容 : テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、スポーツ体験コーナー、小中学生による演奏・演技 ・参加団体 : 区内小中高等学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等 ・開催場所 : 青葉区総合庁舎周辺   <p>第二駐車場特設ステージ</p> <p>第一駐車場出店テント</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
3 花と緑があふれる街事業 地域振興課 R7：1,712千円、R6：1,224千円、増減：488千円	
<p>花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援とともに、花壇づくりの技術向上やボランティアへの参加を促すことを目的とした研修会を開催します。GREEN×EXPO 2027 を契機とし、「あおば花と緑のサポーター」の活動の広がりを目指します。</p> <p>(1) ボランティア育成事業 (R7：32千円、R6：32千円、増減：0千円) 研修会を開催し、ボランティアのスキルアップやボランティアへの参加促進を図ります。 研修会開催 • 実施回数：年2回</p> <p>(2) ボランティア支援事業 (R7：1,680千円、R6：1,192千円、増減：488千円) <拡充> 地域の緑化ボランティア活動を支援し、花と緑があふれる住みやすい街づくりを目指します。 ア 花苗・肥料等配布 • 実施回数：年2回 イ GREEN×EXPO 2027 に向けた機運醸成を図る活動支援</p>	
4 青葉区における都市農業の展開 区政推進課 R7：1,650千円、R6：2,650千円、増減：▲1,000千円	<p>青葉区の特色である農業を生かして将来にわたり魅力あるまちを目指すため、GREEN×EXPO 2027 開催を契機に、青葉区における都市農業への理解促進や情報発信、地産地消の推進に取り組みます。</p> <p>(1) 農あるまちづくり推進事業 (R7：1,000千円、R6：2,000千円、増減：▲1,000千円) 農業者との意見交換等を通じ、区内の都市農業の状況を把握するとともに、都市農業の魅力発信や理解促進、農に関するPRを行い、区民の皆様の関心を高め、農あるまちづくりを推進します。 【都市農業の魅力や理解促進に関する情報発信】 • 実施時期：通年</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) あおば地産地消推進事業 (R7 : 550千円、R6 : 550千円、増減 : 0千円)</p> <p>区役所でのあおばマルシェの開催等により、区民の皆様に青葉区の農を身近に感じていただき、地産地消への関心を高め、理解を深めることで、地域の活性化や愛着につなげます。また、みどり環境局とも連携し、地産地消の推進につながる情報発信・PRを行います。</p> <p>【あおばマルシェ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施回数：月1回 実施場所：青葉区役所1階（区民ホール） 	<p>実施回数：2回（4月～）</p> <p>出店者数（延べ）：10店舗</p>
<p>(3) 農を感じる事業 (R7 : 100千円、R6 : 100千円、増減 : 0千円)</p> <p>青葉区の魅力のひとつである寺家ふるさと村等で、寺家ふるさと村の活性化に取り組むみどり環境局とも連携し、ガイドウォーキングを開催し、区民の皆さんに横浜の都市農業や地産地消など農業に関する情報を知り、考える機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：11月頃 	

5 メディアによる広報事業 区政推進課 R7 : 5,267千円、R6 : 5,261千円、増減 : 6千円

区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、区政情報や市の重要施策等を分かりやすく発信するため、動画作成を行います。

また、青葉区を放送エリアとするコミュニティFMラジオ及びケーブルテレビ等を活用した情報提供を行います。

各種広報媒体の特性を生かし、区民の皆様のニーズに合わせた多様な情報収集手段を提供することで、必要な情報を迅速・正確に伝えるとともに、青葉区の魅力を広く発信します。

(1) FMによる行政情報等の提供 (R7 : 2,403千円、R6 : 2,397千円、増減 : 6千円)

- 広報番組「あおバリューRadio」
- 多言語放送「あおバリューRadio(多言語版)」
- 防災番組「防災あおば」

生放送 月～金曜日 11:00～11:20

再放送 月～金曜日 18:30～18:50

ダイジェスト土・日曜日 9:00～ 9:30

多言語 月～金曜日 18:50～18:55

防災あおば 月～金曜日 11:20～11:25

(2) CATVでの行政情報番組放映等 (R7 : 2,652千円、R6 : 2,652千円、増減 : 0千円)

- 「あおバリューTV from 丘の横浜」

放送テーマ：

「みんなで目指す まちの美化」
(4月～6月)

(3) FM++（アプリ）を活用した情報発信 (R7 : 212千円、R6 : 212千円、増減 : 0千円)

FM サルーススマートフォンアプリ「FM++（エフエムプラプラ）」を活用し、防災情報をタイムリーに発信するとともに、区のイベント等に関する情報を広く区民の皆様に届けます。

発信件数：89件（災害・気象情報等）

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせる持続可能なまち R7：20,783千円、R6：20,452千円、増減：331千円	
1 郊外部における脱炭素化の促進 R7：3,300千円、R6：1,800千円、増減：1,500千円	
<p>脱炭素社会を推進するため、キャンペーンやイベント、環境出前授業などを通じて、幅広い世代に効果的に広報し、区民の行動変容を促します。</p> <p>(1) 移動における脱炭素化促進キャンペーン (R7：1,300千円、R6：1,300千円、増減：0千円)</p> <p>日常で取り組める脱炭素化の取組としてシェアサイクルのポート設置を進めるなど、郊外部の移動における脱炭素化に向けたPRを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：9月～ <p>(2) 脱炭素化促進イベント (R7：500千円、R6：500千円、増減：0千円)</p> <p>「環境」をテーマに掲げる「GREEN×EXPO 2027」関連イベントや、区内で行われるイベントなどで、脱炭素化につながる身近な取組などを紹介し、区民の行動変容を促します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：～3月    <p>環境に関する展示などを実施 (GREEN×EXPO 2027 開催1000日前連携イベント)</p> <p>ペロブスカイト太陽電池の展示 (青葉区民まつり)</p> <p>脱炭素行動を宣言してパネルにシールを貼付する様子 (あおばを食べる収穫祭 2024)</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(3) 環境出前授業 (R7: 1,500千円) <新規></p> <p>区内市立小学校向けにペロブスカイト太陽電池を用いた環境出前授業を実施し、子どもの学びを通じて、家庭、社会全体の行動変容につなげていくことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施校数：8校 授業のレジュメを要約した冊子を作成予定（7月頃）   <p>ペロブスカイト太陽電池の説明の様子</p>	<p>募集開始時期：4月 応募数：2校</p>
<p>コラム GREEN×EXPO 2027 の機運醸成</p> <p>GREEN×EXPO 2027 開催まで2年を切る令和7年度は、開催の認知を拡大していくとともに、来場・参加意欲を高める働きかけにも取り組んでいく必要があります。</p> <p>青葉区においては、節目のイベント開催や、花・緑・農・環境に関する事業をはじめ区内で行われる行事等でのPRをさらに強化し、GREEN×EXPO 2027 のコンテンツなどの情報発信を通じて、関心層の拡大を図ります。</p> 	
2 青葉まちの美化推進事業 地域振興課 R7: 2,994千円、R6: 2,994千円、増減: 0千円	
脱炭素社会の実現とSDGsの達成に資するプラスチック対策や食品ロス削減等を進めるとともに、地域の自主的な美化活動への支援等により、清潔できれいなまちづくりを推進します。	

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(1) 街の美化推進事業 (R7 : 2,025千円、R6 : 2,025千円、増減 : 0千円)</p> <p>清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動の支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。また、補助金交付により、各連合自治会の美化推進活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援（実施時期：通年） ・区民参加型クリーンアップイベント「クリーンウォーク」の実施（2回） ・「青葉まちの美化推進事業補助金」交付（8月） ・青葉まちの美化推進功労者表彰（11月） ・放置自動車及び不法投棄防止対策会議（4回） <p>(2) 3R推進事業 (R7 : 969千円、R6 : 969千円、増減 : 0千円)</p> <p>7年度から全区展開されたプラスチックごみの分別拡大の定着を始めとしたプラスチック対策や食品ロスの削減、3R推進の啓発等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源循環局と連携した商業施設や駅頭等での啓発・キャンペーンの実施（通年） ・プラスチック資源に関する親子向けの啓発講座の実施（8月） ・食品ロス削減啓発イベントの実施（10月） ・「あおばフードドライブ大作戦」の実施（10月） <p>実施場所：区民利用施設、青葉区役所、資源循環局青葉事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブの受付（通年） ・「あおば区民文庫ボックス」を活用した資源の有効活用及び読書推進（通年） 	<p>ごみ袋支援 配布部数：2,460枚 配付団体数：9団体</p> <p>対策会議 開催回数：1回 開催時期：5月19日</p> <p>出前講座・説明会 実施場所（回数）：自治会町内会等（5回） 実施場所（回数）：小学校（2校）</p> <p>啓発・キャンペーン 開催時期：5月28日 実施場所：あざみ野駅</p> <p>フードドライブ 受入数：48点 あおば区民文庫ボックス 受入数：2,172冊（4月末現在）</p>
<p>3 地域防犯支援事業 地域振興課 R7 : 1,599千円、R6 : 1,516千円、増減 : 83千円</p> <p>防犯グッズの貸与による、地域の自主的な防犯活動への支援にあわせ、警察との連携による特殊詐欺対策や広報等を活用した啓発により、区民の皆様の防犯に対する意識向上を図り、安全で安心なまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 区民の防犯意識向上のための啓発事業 (R7 : 962千円、R6 : 960千円、増減 : 2千円)</p> <p>警察との連携による特殊詐欺対策や広報等を活用した防犯に関する啓発を実施します。</p> <p>ア 警察と連携した特殊詐欺対策機器貸与事業の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 <p>イ 青葉区犯罪発生情報メール送信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 	<p>電話録音装置貸与 貸与件数：6台 累積件数：延べ204台</p> <p>犯罪発生情報メール 登録数：2,910件 配信件数：36件</p>

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ 「広報よこはま青葉区版」による啓発 ・実施時期：10月、12月</p> <p>エ 「あおバリューRadio」による啓発 ・実施時期：10月又は12月</p> <p>オ 安全・安心まちづくり旬間出陣式 ・実施時期：10月</p> <p>(2) 自主的防犯活動支援事業 (R7：637千円、R6：556千円、増減：81千円) 防犯グッズの貸与により、地域の自主的な防犯活動を支援します。</p> <p>ア 地域の自主的な防犯活動団体に対する防犯グッズの貸与 ・実施時期：通年</p> <p>イ 各地域の防犯パトロールへの参加 ・実施時期：通年</p>	<p>防犯グッズの貸与数 のぼり旗 23枚 腕章 30枚 ベスト 4枚 帽子 4枚 サインライト 3本 のぼり旗ポール 22本 防犯パトロール 実施：1回</p>

4 交通安全対策事業 地域振興課 R7：4,595千円、R6：5,860千円、増減：▲1,265千円

区内の交通事故減少、交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全教室、交通安全ポスタークール等を実施することで、交通安全・マナーの意識啓発を図ります。また、地域と連携し、スクール・ゾーン路面標示の設置・補修を行います。

(1) 青少年交通安全教育推進事業 (R7：955千円、R6：505千円、増減：450千円) <拡充>

児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながる啓発リーフレットを作成し、区内小学校・中学校へ配布します。また、青葉交通安全協会が実施するランドセルカバー制作費への一部負担を行うほか、警察等関係者と共に交通安全教室を開催するなど、広く交通安全啓発を行います。

ア 啓発リーフレット配布

- ・実施時期：6月～7月
- ・配布対象：青葉区内の市立小学2・4・6年生及び中学2年生
- ・作成部数：約10,000部

イ 新1年生向けランドセルカバーの制作費一部負担
・実施時期：3月末配布

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ はまっ子交通安全教室の実施 • 対象：区内小学校30校（このうち、開催を希望する小学校のみ実施）</p> <p>(2) スクール・ゾーン対策協議会 (R7：3,285千円、R6：5,009千円、増減：▲1,724千円) 児童の登下校時の安全を守るために、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクール・ゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。</p> <p>ア 助成金の交付 • 時期：6月</p> <p>イ スクール・ゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等 • 申請時期：6月～7月</p> <p>(3) 青葉区交通安全対策協議会 (R7：355千円、R6：346千円、増減：9千円) 青葉区小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全への意識啓発を図ります。また、協議会の総会を通じて区内の交通安全に関する取り組みを共有するとともに、区交通安全功労者の表彰を行います。</p> <p>ア 青葉区小学生交通安全ポスターコンクール • 作品募集：7月～9月 • 表彰式：12月</p> <p>イ 総会・交通安全功労者表彰式の開催 • 実施時期：2月～3月</p>	<p>実施校数：13校（開催希望校：28校）</p> <p>申請済団体：26団体</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
5 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課 R7：8,295千円、R6：8,282千円、増減：13千円	
区防災計画に基づき、「災害時の防災協定」、「医療救護等の対策」、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「災害時のペット対策」に取り組み、地域防災力の向上を目指します。	
(1) 地域防災拠点支援事業 (R7：2,040千円、R6：2,114千円、増減：▲74千円) 地域防災拠点運営機能を強化するための研修等を実施し、拠点で活用する物品の整備を行います。 ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会 ・地域防災拠点向け研修 ・物品整備	総会・研修 実施時期：5月28日
(2) 区災害対策本部運営事業 (R7：3,220千円、R6：2,620千円、増減：600千円) 区災害対策本部運営用（拠点等へ配備）のスマートフォンの更新を2か年で行います。また、本部運営訓練や職員向け研修等を実施し、災害時の危機管理対応能力の向上を目指すとともに、区の緊急時情報伝達システムを活用した情報伝達訓練を実施します。 ・スマートフォンの更新（12月頃） ・新採用職員、青葉区転入職員等に対する研修（4月・8月） ・緊急時情報伝達訓練（自治会・町内会等対象：7月～3月） ・震災時初動対応訓練（区職員対象：9月） ・防災協定機関合同訓練（通年） ・区災害対策本部運営訓練（区職員対象：1月）	新採用職員、青葉区転入職員向け研修 実施時期：4月14日
再配当事業 青葉区庁舎浸水対策事業（市民局） 大雨等による区庁舎への水の流入を防ぐため、止水板・止水壁の設置等の対策工事を行います。 (予定工期：令和7年7月～令和8年10月)	
(3) 防災啓発事業 (R7：2,000千円、R6：2,350千円、増減：▲350千円) 区民への防災啓発として、区内の小中学校を対象に、災害時の避難行動計画について考えるマイ・タイムラインの作成講座を行います。また、転入者等に配布するため、「青葉区民防災必携（横浜市浸水ハザードマップ）」を更新します。 ・マイ・タイムライン作成講座（20校：5月～3月） ・「青葉区民防災必携」の更新（作成部数15,000部）	実施校数：1校（5月20日 山内中学校）

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) 災害時医療体制整備事業 (R7 : 411千円、R6 : 411千円、増減 : 0千円)</p> <p>区内で震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者が応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するため、医師会等との連絡会や各種訓練会等を開催するほか、関係者間で開設・運営について検討するなど、定点診療拠点の体制の整備・充実を進めます。</p> <p>ア 防災物品整備・更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：1月～3月 ・購入物品：定点診療拠点における応急医療関係物品 保健活動グループ巡回時に携帯する医療用品 <p>イ 災害医療連絡会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：3月 ・構成メンバー：医師会、歯科医師会、薬剤師会、 災害拠点病院 昭和大学藤が丘病院、災害時協力病院（7病院）、 横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉区支部、イッツコム・FMサルース、 青葉警察署、青葉消防署、青葉区災害医療アドバイザー <p>(5) 災害時のペット対策事業 (R7 : 624千円、R6 : 787千円、増減 : ▲163千円)</p> <p>災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。</p> <p>ア 飼い主向け啓発</p> <p>災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。</p> <p>(ア) 災害時のペット対策ノート（仮称）の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 6大学連携を行っている青葉区の特徴を活用し、区内の大学と連携して作成します。 ・完成時期：12月 ・作成部数：2,000部 ・活用方法：窓口や区内動物病院、拠点訓練等での配布、区HPへの掲載等 <p>(イ) 窓口展示コーナーへの防災物品等展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 <p>(ウ) 展示スペースでのパネル展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月 <p>(エ) 広報よこはま青葉区版掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月号 	<p>【再掲】狂犬病予防注射集合会場での啓発 実施時期：4月（4回） チラシ配付部数：540枚</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発</p> <p>ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会総会で災害時のペット対策に関する説明を行います。また、各拠点運営委員会や拠点訓練等において、一時飼育場所開設支援キットを用いた飼い主の受付方法や、同行避難訓練等について支援を行います。</p> <p>(ア) 地域防災拠点運営委員会総会での説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：5月 <p>(イ) 各拠点運営委員会や拠点訓練における支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：6月～3月 実施内容：物品の貸出、資料の配布、訓練での説明等 <p>(ウ) 支援キット追加物品の配布、交換等</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：6月～3月 	<p>地域防災拠点運営委員会総会での説明 実施時期：5月 28 日</p>

コラム 令和7年度横浜市総合防災訓練の実施

横浜市では、市民や防災関係機関の連携強化と地域防災力の向上を目的に、毎年度、各関係機関と連携した「横浜市総合防災訓練」を実施しています。令和7年度は青葉区を会場として実施します。

実施日時：令和7年9月28日（日）9時00分～12時00分（予定）

実施場所：谷本公園（横浜市青葉区下谷本町31番地10）